

# 第3回群馬県薬学大会

第16回群馬県薬剤師会学術大会・群馬県病院薬剤師会第38回学術大会

～人と人、薬と人をつなぐ薬剤師～

## 寄付(協賛)のお願い

この度、第3回群馬県薬学大会を令和2年5月17日(日)に開催する運びとなりました。第3回群馬県薬学大会は「人と人、薬と人をつなぐ薬剤師」をメインテーマと致しました。2025年問題を間近に控えて薬剤師の活躍に期待が寄せられ、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(通称薬機法)の改正も迫り、薬剤師が本来の働きを発揮するために、また薬物療法に欠かせない役割を持つ医療従事者として存在するための薬剤師の在り方など、臨床薬学を実際の現場でどのように活用していくかが課題となっております。第3回群馬県薬学大会は令和2年4月の診療報酬、調剤報酬改定の直後に開催されます。薬機法の改正もあり、医薬品の適正使用のために、薬剤師が患者さんと医師をはじめとした他職種との架け橋となる存在であり続けることを、参加者および県民とともに考えられる大会にしたいと準備を進めております。

群馬県薬剤師会と群馬県病院薬剤師会、群馬県内唯一の薬学部である高崎健康福祉大学薬学部とも協力体制をとりながら、様々な組織で働く薬剤師が、この薬学大会を通じて、研鑽を積んでいただくと共に、交流を深めることで、医療の担い手の一人として堂々と活躍するための資質を獲得できるような場となることを期待しています。

皆様にご覧がございませう。今回の大会も昨年同様、実りある有意義な大会にすべく実行委員は鋭意、準備を進めており、合理的な大会運営を企画して経費節減に努めているところですが、会費のみでは十分な運営が望めない状況にあります。

つきましては、本学会に多くの皆様にご参加いただくとともに、趣旨をご理解いただき、諸事ご多端の折柄まことに恐縮に存じますが、運営が支障なく出来ますよう格別のご支援を賜りたく、慎んでお願い申し上げます。

末筆ではございませうが、会員の皆様方のますますのご発展をお祈り申し上げます。

令和元年11月吉日

第3回群馬県薬学大会

大会会長 一般社団法人 群馬県薬剤師会会長

武智 洋一郎

副大会長 群馬県病院薬剤師会会長

坂下 可奈子

## 第3回群馬県薬学大会大会概要

第16回群馬県薬剤師会学術大会・群馬県病院薬剤師会第38回学術大会

会期

令和2年5月17日(日)

会場

前橋テルサ(群馬県前橋市千代田町二丁目5番1号)

テーマ

「人と人、薬と人をつなぐ薬剤師」

大会URL

<http://gunyaku.umin.jp/>

**募集要項**

募金目的 第3回群馬県薬学大会の運営資金  
寄付(協賛) 1口 3,000円  
募集期間 令和元年10月1日(火)～令和2年4月3日(金)  
寄付金申込先 〒371-0805 群馬県前橋市南町二丁目65番1号  
株式会社 klar(クラール)群馬県薬学大会運営事務局  
TEL: : 027-260-9525 FAX: 027-260-9322  
大会専用E-mail: gunyaku-office@umin.jp (水谷、黒沢)

振込先 銀行名: 東和銀行 支店名: 前橋南支店(034)  
口座番号: 【3120480】

口座名義: 第3回群馬県薬学大会(ダイサンカイグンマケンヤクガクタイカイ)

下記、「寄付(協賛)申込書」に必要事項を記載の上、大会運営事務局まで郵送もしくはFAXにてご送付の上、納入先銀行口座にお振込みください。

---

**FAX送信先: 027-260-9322**

**第3回群馬県薬学大会 寄付(協賛)込書**

令和 年 月 日

第3回群馬県薬学大会 大会長 武智 洋一郎 殿

御芳名/薬局・病院名: \_\_\_\_\_

ご住所: \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_

FAX: \_\_\_\_\_

ご担当者氏名: \_\_\_\_\_

ご連絡先: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_

第3回群馬県薬学大会の趣旨に賛同し、以下のとおり寄付(協賛)を申込みします。

寄付口数 : \_\_\_\_\_ 口 金 : 計 \_\_\_\_\_ 円

送金予定日: 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

要旨集に掲載するお名前 \_\_\_\_\_